

令和3年度 JAあいち尾東

かんこーする隊

活動報告

「農の営みをかんこー(観光)しながらかんこー(勘査)しよう!

准組合員とともに地域農業を盛り上げるため、准組合員モニター活動『JAあいち尾東かんこーする隊』が今年も始動!!

3年目となる今年は、“地域農業応援団長”である1期生・2期生も参加し、新規隊員の3期生をけん引するとともにJAの協同活動や魅力について率先して発信していただきます。

かんこー 第1回 9月15日(水)

自己紹介と入隊への意気込み

「JAや地域農業についてもっと知りたい」「JAをもっと良くしたい!」など、隊員一人ひとりの想いを発表し合い、かんこーする士気を高めました。



協同組合・組合員について学ぶ

協同組合の意義や組合員について動画を用いて解説し、特に准組合員はJAの構成員(メンバー)であり、地元農産物を買って、食べて、JA事業を利用して地域農業を応援する地域農業応援団であることを説明しました。また、1期生・2期生からは地域農業応援団長として現在取り組んでいるそれぞれの取り組み(産直出荷や女性のアグリスクール受講等)の活動について報告しました。



農家の圃場を見学



東郷町でイチジクの生産をしている藤原大樹さんの圃場へ出向き、栽培の作業工程やイチジク生産にかける想いについてお話をいただきました。隊員からは「大変な苦労の上でイチジクが生産されていることがよくわかった」「一生懸命生産している農家さんを応援したいと思った」と意見が上がりいました。

圃場見学を通じて、地域農業を応援する先に農業者がいることを感じていただきました。



次回はかんこー第2回「愛知県森林公園で健康ウォーキング」をお伝えします。

